

2026年度 日本国政府（文部科学省）奨学金留学生
研究留学生候補者の留意事項について

1. 最終選考の結果について

- (1) 今回の面接試験の合格者を、「2026年度日本国政府（文部科学省）奨学金留学生第一次選考合格者」として大使館から日本国に推薦する。今後、日本国文部科学省にて「第二次選考」が行われる。
- (2) そのため、今回の面接試験の合格は、最終結果ではない。今後の日本国での審査の結果、不採用となることがある。
- (3) 最終的な選考結果は、2026年1月以降に、大使館及び教育訓練省のホームページ上で通知する予定。

2. 資格の確認

再度、「募集要項 (APPLICATION GUIDELINES)」をよく読んで、応募資格があるかを再度確認すること。(特に、1ページから始まる「3. 応募者の資格及び条件(3. QUALIFICATIONS AND CONDITION)」の(8)の該当者は奨学金の対象外となるので注意すること。) 辞退する場合は、速やかに大使館に連絡すること。

3. 7月～9月に行うこと

(1) 資料の受け取り

「第一次選考合格証明書 (Passing Certificate of the Primary Selection)」を在ベトナム日本国大使館 (27 Lieu Giai, Ngoc Ha, Hanoi) で配布する。(7月22日 (火) ～7月25日 (金))

※ 直接の受け取りが難しい者は、PDFでの送付が可能であるので、kobunvn@ha.mofa.go.jp に連絡すること。

(2) 申請資料の追加提出

すでに提出した応募書類の更新・修正を行う者は、以下の書類を上記3(1)の際に、持参して再提出すること(原本1部、写し3部。ホッチキス止めは不可とし、部数ごとにクリップ止めする。提出時の封筒の右下には、赤字マジックで受験番号 (RO、RdO) を必ず記載すること。)。

- (ア) 申請書(手書きではなく、パソコン入力を行うこと。「6. 年齢」欄は、2026年4月1日現在の太陽暦計算による年齢を書くこと。「11. 学歴」欄と「19. 職歴」欄は最新情報に更新すること。)
- (イ) 配置希望大学申請書(大学名、研究科名、教員名を正しく表記すること。無記入は認めない。)
- (ウ) 専攻分野及び研究計画(詳細は下記「※ 専攻分野及び研究計画について」を参照)
- (エ) 健康診断書(特に、「7. 留学に耐えうるか」は必ずチェックがあるか。ま

た、2026 年度の様式を使っているか。)

- (オ) 語学証明書（申請書の 22 及 23 欄に語学能力の資格（スコア）を書いている者は証明書（点数が分かるもの）を提出すること。）
- (カ) 補足書類（以下の書類がある者は提出すること。ない者は提出不要。）
 - ① 日本語の学校への入学や在学を示す書類
 - ② 英語の学校への入学や在学を示す書類
 - ③ 希望する指導教員とのメールのやり取りや内諾書
 - ④ 最近発行した論文がある場合、要約（英語又は日本語）と論文
- (キ) その他、面接試験の際に提出するよう連絡のあった書類

※なお、直接の提出が難しい場合には送付も可とするが、必ず次のメールアドレスに連絡すること。

kobunvn@ha.mofa.go.jp

※ 専攻分野及び研究計画を再提出する場合

字のサイズは 11 ポイント以上で作成すること。

下記の構成に基づいて作成すること。

1. 現在の専攻分野（下記について、就職中の者は卒業後の研究内容でも可）
 - (1) 卒論又は修論のタイトル
 - (2) 卒論又は修論の概要（方法論、使用した文献・データ等、結論）※簡潔に
※添付文書：卒論又は修論
2. 渡日後の研究テーマ
 - (1) 研究テーマ
 - (2) 要約 ※簡潔に
3. 研究計画
 - (1) a. 方法論（公式等）、b. 使用するデータ、c. 期待される結論
 - (2) 参考文献 ※希望する指導教員の論文は必ず読んで引用する。
 - (3) 写真、図表
 - (4) 研究計画 ※予定する研究活動を時系列で示す。

（注意）参考文献は、学術論文しか挙げてはならない。雑誌記事や書籍は不可。

(3) 配置希望大学への入学許可書又は受入内諾書の依頼連絡

- (ア) 以下①～②のスケジュールで各大学に連絡を行うこと。（上記 3（1）の際に、配置希望大学の窓口の連絡先を確認できる（最大 3 大学まで）。）各大学への連絡にあたっては、募集要項 7 ページ「11. REQUEST OF PROVISIONAL ACCEPTANCE AND SUBMISSION OF A PLACEMENT FORM」を事前によく確認すること。

- (イ) 配置希望大学に入学許可書又は受入内諾書を依頼する際は、大学の求めに応じて、「第一次選考合格証明書 (Passing Certificate of the Primary Selection)」を大学に直接提出すること。この他、大学からの指示に応じて必要書類を提出すること。

① 【依頼期間】 9月1日(月)まで:

希望する日本の大学と連絡をとり、大学院の正規生又は非正規生としての入学許可書 (Certificate of Acceptance) 又は受入内諾書 (Letter of Provisional Acceptance。別紙の様式。データは教育訓練省ホームページからダウンロードできる) の発行を依頼すること。

※同時に連絡可能な受入先は2つまでとし、同時に3つ以上の受入先に受入先に受入内諾を依頼しないこと。ただし、1つの受入先に受入内諾書の発行を断られたため、受入可否回答待ちの受入先が1つ以下となった場合は、他の受入先に追加で1件分のみ連絡することは可能である。この場合も大学への受入内諾依頼期間(9月1日(月))を厳守すること。

② 【受取期間】 9月22日(月)まで:

入学許可書 (Certificate of Acceptance) 又は受入内諾書 (Letter of Provisional Acceptance) を各大学から入手すること。

※取得可能な受入内諾書は最大2通であり、3通以上を取得しないようにすること。

(4) 日本国大使館への配置希望大学への入学許可書又は受入内諾書の提出

大学からの回答状況は随時、在ベトナム日本国大使館に報告すること。また、大学からの回答状況を踏まえ、以下の資料を9月26日(金)までに大使館に提出すること。

- (1) 最終的な「配置希望大学申請書」
- (2) 受入大学が発行した入学許可書又は受入内諾書

(参考)大学・研究者の検索に当たっては以下の URL 等を参考に、研究を希望する内容を指導可能な教員を検索できる。

◆サイニイ:国立情報学研究所学術情報ナビゲータ

CiNii: Scholarly and Academic Information Navigator, pronounced like "sigh-knee"

<https://cir.nii.ac.jp/?lang=en>

◆国立情報学研究所(NII)「researchmap(研究者データ検索)」

(日本語)<https://researchmap.jp/>

(英語) <https://researchmap.jp/?lang=english>

◆科学技術振興機構(JST)「J-GLOBAL(研究者データ検索)」

(日本語) <https://jglobal.jst.go.jp/>

(英語) <https://jglobal.jst.go.jp/en>

◆日本学生支援機構(JASSO)「Study in Japan 日本留学情報サイト(大学院・大学学部・短期大学)【検索】」

(日本語) <https://www.studyinjapan.go.jp/ja/planning/search-school/daigakukensaku/>

(英語) <https://www.studyinjapan.go.jp/en/planning/search-school/daigakukensaku/>

◆Japan Study Support(大学・大学院検索)

(ベトナム語) <https://www.jpss.jp/vi/search/>

(日本語) <https://www.jpss.jp/ja/search/>

(英語) <https://www.jpss.jp/en/search/>

◆大学ポートレート(大学・大学院の教育情報検索)

(日本語) <https://portraits.niad.ac.jp/>

(英語) <https://jpcup.niad.ac.jp/>

◆卓越大学院プログラム

<https://www.jsps.go.jp/j-takuetsu-pro/index.html>

◆大学の世界展開力強化事業

<https://www.jsps.go.jp/j-tenkairyoku/index.html>

◆スーパーグローバル大学創成支援事業

<https://tgu.mext.go.jp/>